第48号

身近な福祉のパイプ役

社協 いくた

（題字　遠藤　恭　筆）

生田地区社会福祉協議会
川崎市多摩区登戸1763
ライフガーデン向ヶ丘2階
福祉パルたま内
電　話　044(935)5500
発行人　原田　知治
編　集　総合企画部

生田地区
社会福祉協議会
会長　原田　知治

生田地区の皆様には日頃から生田地区社会福祉協議会の福祉活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年は地域包括ケアシステムが始まりました。本年はこれをさらに進めていくところでございます。ご理解ご協力をお願いいたします。

同じく昨年、民生委員の一斉改選がおこなわれ、生田地区内では新たに19名が民生児童委員に就任されました。民生委員は皆様、本会の理事に就任をお願いすることになります。

当会といたしましては今後も生田地区町会連合会並びに関係諸団体と密接な連携をはかり、地域福祉活動に努力をしていく所存でございます。

特に障害のある人も無い人も高齢者そして乳幼児も老若男女問わず、住んでよかったと思えるような住み良い福祉の街、生田の町づくりを目指し、取り組んでまいります。

結びに、生田地区並びに関係者の皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念を申し上げます。

長寿を楽しもう！

老人身障者福祉部会は「長寿をたのしもう！」を催し、他に見学研修を行いました。

11月、相模の国の一宮である寒川神社経営の介護保健施設寒川病院、神恵苑にまいりました。紅葉の美しい杜の中の神社に詣で隣接の施設へ伺いました。入居者の方々は日中はなるべく居室を出て、孤独にならぬようにリビングルームで過ごし、書道や俳句等の時間も大切にしています。職員も入居者を飽きさせぬ工夫を常に心掛けているとの事で、これからの私達の活動に参考になりました。

総じて皆様明るく過ごしておられ地元に根ざしたあたたかい施設でした。

今年度17年目を迎えた「長寿をたのしもう！」は、9月の南生田中学校を皮切りに11月の生田出張所迄、9ヶ所行いました。合計で400名余が参加されました。

一例として11月17日に長沢自治会館ではあいにくの雨の中42名の参加を迎えました。スタッフは傘や靴の取り違いが無い様に注意を払いました。健康体操では腕背筋を伸ばした後、腰痛膝痛予防を教えて頂きました。次にCMBバンドの演奏に聴きほれ最後に一同で大合唱、時間を忘れた楽しいひとときでしたと好評を頂きました。

これからも施設見学研修の学びを生かし皆様に喜ばれる催しを心掛けてまいります。

老人身障者福祉部会
酒井百合子

おじゃまします

ふれあいのあるまちづくり

毎年1月、栗谷町会々館は「町会役員と三心会（老人会）、婦人部との交流餅つき大会」で大盛り上がりをします。今年は晴天に恵まれ、「ぺったん、ぺったん」の杵打つ音が抜けるような青空に響き亘りました。搗き手は成年部の男性たち、餅の丸め手は婦人部員、「いいなぁ懐かしいなあ」と言いながら三心会々員が会場に集まって来る。「あん・きな粉・辛み餅」は皿に盛られ、ホールで新年会を楽しむ三心会々員に、婦人部がお届けし、災害時に頼りになるのは町内の人達です。「皆さん、今年も仲良く健康で過ごしましょう」とご挨拶をし、いただきます。

餅つき大会は町会の運営の柱のひとつの「ふれあいのあるまちづくり」の一環の行事です。夏に行う「盆踊り大会」その他講習会などと共に「楽しむ・学ぶ・奉仕」を基本に会員同志が集う場を追求した「まちづくり」を実践しています。その積み重ねがもしもの災害時には、大きい力を発揮することと思います。

栗谷町会副会長　伊藤重子

ご協力に感謝！

●賛助会員募集

賛助会員とは、多摩区社会福祉協議会と多摩区内の生田地区社会福祉協議会を含めた五つの地区社会福祉協議会（登戸・菅・中野島・稲田・生田）が進める地域福祉活動の趣旨にご賛同いただき、一口一、〇〇〇円の賛助会費を納めていただくことで地域福祉活動を支援していただくものです。平成二十八年度は、七月から町会・自治会の協力のもと募金活動を行った結果、個人・団体から二百三十三万二千円が生田地区内で集まりました。この賛助会費を原資として、百六十三万二千四百円が生田地区社会福祉協議会に交付され、平成二十八年度福祉活動に繰り入れました。

ご協力いただきました皆様に心から御礼申し上げます。

●共同募金運動

平成二十八年度生田地区分会実績
街頭募金　十八万三千七百七十六円
戸別募金　三百六十三万二千百五十八円
年末たすけあい募金
二百七十六万六千八百七円

皆様からの募金は地域の社会福祉に役立てられます。ご協力ありがとうございました。

平成二十八年度 生田地区社協事業報告

5・26　第1回高齢者会食会
7・1　賛助会員募集活動
9・21　「福祉感謝の集い」
9・29　第2回高齢者会食会
10～12月　赤い羽根共同募金活動
10・1～3　街頭募金活動
9・13　長寿を楽しもう（南生田中学校）
10・3　長寿を楽しもう（飯室会館）
10・4　長寿を楽しもう（土渕倶楽部）
10・17　長寿を楽しもう（長沢自治会館）
10・21　長寿を楽しもう（西三田団地集会所）
10・22　長寿を楽しもう（大作自治会公民館）
10・27　第3回高齢者会食会
10・28　長寿を楽しもう（枡形老人いこいの家）
11・1　長寿を楽しもう（錦ケ丘老人いこいの家）
11・1　第31回お年寄りのつどい
11・7　長寿を楽しもう（生田出張所）
11・15～16　理事研修会　障害者福祉施設「くすの木学園」視察
11・17　第4回高齢者会食会
12・7　第42会中学生が語る懇談会
1・26　第5回高齢者会食会
2・23　第6回高齢者会食会
3・8　救命救急講習会（婦人幼児部）
3・31　広報紙「いくた」第48号発行
毎月第3木曜日子育てサロン「ニコニコ広場」

社協理事研修会 富士市立「くすの木学園」を視察して

今回の研修旅行は11月15・16日晴天のもと、東名高速をバスで一路静岡県富士市立「くすの木学園」（知的障害者施設）をめざした。当学園は「障害者福祉サービス事業所」で①自立訓練、②就学移行支援事業③就学継続事業で合計50名の人達が居ます。①は自立生活の維持向上を支援し、②は企業の就職を希望する人の支援をし、③は一般事業所の雇用が困難な人に支援活動をしています。日中は9時～15時迄活動し、火曜日にスポーツ活動、水曜日はクラブ活動で身体を動かしコミュニケーション能力を養いスーパーや工場等の就労についています。3つの事業所では皆さん一生懸命仕事に取り組んでおられました。又我々見学者は製品を買いおみやげにしました。今回の研修旅行も有意義でした。

総合企画部　横山東洋

中学生が語る懇談会

地域の中学生を対象に社会福祉及び青少年問題をテーマに42年間続いています。

当日話し合った結果は冊子にしておりますが、しっかりした意見・考えをもって前向きに行動しようとする姿勢を感じました。

「いのちの大切さ～あなたと私の居場所・悩み～」がテーマでしたが話の多くは「いじめ」をとりあげていました。

相手を辛く苦しく孤独にさせることで「いじめ」はおこります。日常の挨拶や声掛けでコミュニケーションをとることの大切さ、他人への思いやり、他人事と思わず周囲の波に流されない心、そして同じ目線に立って考えること。話し合うことの重要性や、自分の言動を見直すきっかけを得、いのちやいじめを改めて考える良い機会となったようです。

この懇談会は、同世代の意見交換ができ、アドバイザーとなる大人の意見も聞くことができる貴重な体験となりました。以上を参考にして頑張りたいと思いました。

青少年福祉部

♡ニコニコ広場

生田地区での子育てサロンとして、ニコニコ広場を毎月第3木曜日の10時から11時30分まで三田の川崎市生田中学校特別創作活動センターで開催しています。地区社協婦人幼児部員、保育士さん、ボランティアの人々の協力を得て、子育て中の親同士が自由に集える場を作ることが目的です。まわりは木が多く、和室の畳で遊ぶ親と子の穏やかな顔がとても私達にはうれしく思います。平成28年は生田保育園の先生が6回、その他ボランティアが6回で、絵本の読み聞かせ、手遊びや親子体操を行っています。幼児の救急も年に1回多摩消防署のボランティア方の指導で開催しています。大人の救急講習会も多摩消防署で行っています。婦人幼児部部員から希望を募り、施設見学や講習会を受けながら、自分達のスキルアップ向上を目指しております。

婦人幼児福祉部　山口洋子

笑顔のあふれる場所

“枡形老人いこいの家・錦ヶ丘老人いこいの家”で年3回づつ開催しています。どちらも坂で不便な場所にもかかわらず、多くの方が来てくださいます。そんな皆さんに旬の食材を使った家庭的な料理を考え、レクリエーションでも皆さんと楽しめるものを各班工夫しています。“ありがとう美味しかった、また楽しみにしているね”と言っていただけることが、休むことなく動き続けた1日が終わりほっと喜びに代わる瞬間です。

2年前から徐々にお弁当箱を変えてきました。いろいろな意見がありますが、委員長をはじめ皆で変えられる所は変えながら、より良いものにしたいと思っています。

笑い声の絶えない・笑顔あふれる場であってほしいと思いながら皆さんの笑顔に支えられスタッフ一同頑張っています。

会食会委員会　石垣恵美子

大盛況 福祉感謝の集い
森田克子朗読ミュージカルの世界

ソプラノ歌手　ピアノ　沢里尊子

9月21日、多摩市民館大会議室は180名の入場者の満面の笑みであふれていました。森田克子さんがコロラトゥーラソプラノで歌った「さとうきび畑」の曲は、涙を拭くご婦人の姿も見え、私も熱いものを感じました。歌唱指導「みんなで歌おう」は「サァ！皆さん（福祉感謝のつどい）の垂れ幕をご覧になって」と全員が手を差し出すジェスチャーから会場は一体となり「友達賛歌」の大合唱！大きな声で歌いプロ独特のその指導力に関心しました。今回、朗読ミュージカルを観るのが初めての方が多く馴染みの薄い芸術です。朗読ミュージカルとは、1台のピアノ以外は何もない舞台で、本を手に何人もの登場人物を歌い演じていくステージです。

演目は、メルヘンファンタジー「青い空の願い」妻となる人を捜し求めて白馬の王子が各国を訪ね彷徨する！その国の特色を歌いわけ、奇想天外な演技を見せる、おなかを抱えて笑いました。

沢里尊子さんのピアノが絶妙なタイミングで歌と演技を盛り上げる、お二人の息遣いが伝わり素晴らしいステージで圧巻でした。大反響の声が多く寄せられました。

♪こんなに心に残る芸術を見たことがありません。感激しました。♪

♪生田社協が無料で見せてくれるなんて感謝の気持ちでいっぱいです。♪

♪90歳を過ぎて中々都心へ出かけられなくなって近くで素晴らしい芸術を楽しませていただきありがとうございます。♪

♪「よかった。面白かった。楽しかった。こんなすごいことを社協がやっているなんて再演してほしい。」♪

と要望を言い残し、深々と礼をして会場を後にする人たちを見送りながら、こんなに喜んでくださって本当によかったとうれしく思いました。

福祉感謝のつどいは賛助会員の皆様の善意の協力に感謝を込めて開催をしている生田地区社協総合企画部が企画をしております。

総合企画部　目黒陽代

元気の源

27年11月6日、第32回お年寄りのつどいが生田小学校体育館に於いて開催されました。

当日は大勢の参加を頂きました。式典には来賓の方々よりお祝辞を頂きました。

演芸のプログラムも数多く練習の成果を発表し素晴らしかったです。なかには歌を口ずさんだり、手拍子が入り会場は一段と盛り上がりました。

又作品展示には、手芸、俳句短冊写真、書道等、見応えがありました。頑張ってお稽古をしている事が想像でき「まだまだ元気でやれますよ」と言ってあげたい位です。演芸終了後に、福引抽選会も準備しました。当選した方、外れた方、それぞれいい笑顔で会場を後にしました。来年もご参加下さい。

お年寄りのつどい実行委員会